



小 / 算数 / 3年 / 数量関係

15. を使った式 / 理解シート

ひき算になる式で、^{しき} を使った式の^{つか} 表し方を^{あらわ} 教えて



ことばの式に、□やわかっている数をあてはめればいいんだよ。□には、いろいろな数があてはまるんだよ。

1

お金で、□を使ったひき算の式をつくってみます。

買い物に行って、200円はらったのでのこりが540円になりました。はじめのお金を□円として、□を使った式に表しなさい。

下のことばの式に、□・200・540をあてはめて、□を使った式にします。

(はじめのお金) - (はらったお金) = (のこったお金)

$$\begin{array}{ccc} \downarrow & & \downarrow \\ \square & - & 200 & = & 540 \\ \downarrow & & \downarrow & & \downarrow \end{array}$$

※□には、いろいろな数があてはまります。

2

こ数で、□を使ったひき算の式をつくってみます。

みかんが24こありました。どこか食べたので、16このこりました。食べたこ数を□ことして、□を使った式をつくりなさい。

下のことばの式に、□・24・16をあてはめて、□を使った式にします。

(はじめの数) - (食べた数) = (のこった数)

$$\begin{array}{ccc} \downarrow & & \downarrow \\ 24 & - & \square & = & 16 \\ \downarrow & & \downarrow & & \downarrow \end{array}$$

24から□をひくと、16になるひき算の式になるんだよ。

